

は、長島中央地区処理場の施設機器の更新事業を継続実施し、合併処理浄化槽設置に対する支援についても、引き続き実施してまいります。

○道路交通網の整備

道路網の整備につきましては、町道中学校線、町道祇園線、町道三貫線、町道桐畑線、町道新井田1号・2号・3号線の整備を継続して実施してまいります。また、新たに町道樋の沢大佐線の道路整備および町道衣関線の整備計画を進めてまいります。

さらに、県道平泉停車場中尊寺線の円滑な事業推進を図るため、県と連携し整備してまいります。



継続して整備を行う町道中学校線

○商工業の振興

商業の振興につきましては、平

泉商工会などと連携した支援体制の整備により、地域に密着した魅力ある商店づくりを推進するとともに、「道の駅」の開業も視野に入れた特産品の開発や、「浄土の風・平泉オンラインショップ」などを活用した販売促進を強化し、平泉ブランドの認知度を高めてまいります。

また、産業競争力強化法に基づく「創業支援事業計画」の認定を共同で受けた一関市と合同で創業支援セミナーを開催することによって、個店を開業するための知識やノウハウを学ぶ場を提供するとともに、空き店舗の有効活用を促すことを通じて、新規企業の参入に努め、商工業の活性化を図ってまいります。

さらに、昨年に引き続き「中尊寺通り賑わい創出事業」に取り組み、中尊寺通りの活性化を図るとともに、各企業に対しては、金融機関と連携して各種融資制度の周知と活用を促進し、経営体質・基盤の強化を促進してまいります。

工業の振興につきましては、平泉町中小企業振興資金貸付制度を活用し、中小企業が町内金融機関から低金利での融資を受けられるなど、資金調達の円滑化に向けての支援を行ってまいります。

また、企業懇談会を開催し、企業の動向やニーズを的確に把握し、

企業誘致などの施策への反映に努めてまいります。

黄金沢地区太陽光発電事業につきましては、事業の支援と併せて関連企業の立地を推進してまいります。



多くの来場者でにぎわった「中尊寺通りホコ天まつり」

○雇用対策

雇用対策につきましては、商工会やハローワークなどの関係機関と連携しながら職業相談に対応するほか、ふるさと就職ガイダンスの開催や、町内事業者向けに創設した若者等ふるさと就職支援事業補助金の活用促進を通じて、若年労働者の地元就職およびUターンなどを促進してまいります。

また、高齢者の安全・適正就業の推進のため、町シルバー人材センターへの運営費補助などの支援に

努めてまいります。

○観光の振興

観光客の受け入れ態勢の充実としましては、平泉観光案内所での案内業務の充実や巡回バスやレンタサイクル、超小型モビリティを活用した2次交通の充実、渋滞緩和対策として改修予定の駐車場案内システムと連動した駐車場へのインバウンド観光につきましては、国の施策や円安などを背景として外国人観光客が過去最高の入込数を記録していることから、国や県、関係機関と連携した積極的な誘致活動に努めてまいります。

また、商工会と連携した消費税免税店や海外カード決済環境などの整備、QRコードを活用した誘導板の多言語化など、外国人観光客に対応する受け入れ態勢整備に努めてまいります。

さらに、今年是世界遺産登録5周年の重要な年であることから、まち歩きを結びつけた特別展の開催、岩手県および一関市、奥州市との実行委員会組織による平泉世界遺産祭2016や、平泉歌舞伎などの記念イベントを実施するなど、その余波を県内および東北全体に波及できるよう世界遺産観光を推進してまいります。

○国際リニアライターの誘致

国際リニアコライダーにつきましては、誘致が実現するならば、関連企業が集まり、産業や経済が大きく発展する上、開発された技術は、工業のみにとどまらず、新薬の開発など医療関係にも役立ち、さらには海外からの研究者が千人以上も訪れるといわれております。誘致に関しましては、関係機関と連携を図りながら情報収集意見交換を行い、普及啓発に努め、近隣市町とともに積極的に取り組んでまいります。

○安全安心なまちづくり

地域防災力の充実につきましては、消防施設の整備、消防車輛の計画的な更新、消防団員確保対策としてOB消防団員などを任命する機能別団員制度の導入、一関地区支部連合演習を開催するなど、消防団の強化を図り、町民の安全確保に努めてまいります。

また、防災対策におきましては、防災体制の強化や防災意識の高揚に向けた取り組みを推進し、地域防災力の向上を図ってまいります。さらに、災害時における要援護者への支援を適切に実施するため、避難行動要援護者避難支援計画に基づいて、民生委員、行政区な

ど関係機関の協力を得ながら避難行動要援護者の個別支援計画の策定に努めてまいります。

交通安全対策につきましては、高齢ドライバーの増加に伴う事故防止対策など警察や交通指導隊、交通安全母の会などの関係機関と連携を図りながら、死亡事故ゼロ日の継続など世界遺産登録のまちとして「交通事故のない安全な町」の実現に向けて取り組んでまいります。



町消防団出初め式

○世界文化遺産の保存と活用

世界文化遺産につきましては、本年6月に登録5周年の節目を迎えるため、さまざまな記念行事やイベントを催し、「平泉の文化遺産」が有する歴史的・文化的価値と魅力を国内外に発信してまいります。

「平泉世界遺産の日」の記念事業につきましては、平泉の価値や理

念の普及、後世へ引き継ぐ意識の醸成を推進してまいります。

また、考古学的遺跡の保護を進め、計画に基づいて特別史跡無量光院跡、中尊寺大池跡の内容確認調査を推進してまいります。

さらに、整備中の無量光院跡を暫定的に開園し、公開してまいります。

柳之御所遺跡および達谷窟につきましては、岩手県、一関市、奥州市と協力して、資産の調査研究や拡張登録に向けた機運醸成に取り組んでまいります。

景観保全につきましては、豊かな自然と美しい景観を守り、次世代へ継承するため、道路、河川などの環境整備を関係機関並びに町民の協力を得ながら引き続き推進してまいります。

また、「平泉の自然と歴史を生かしたまちづくり景観条例」と「平泉町屋外広告物条例」の周知を図り、官民一体となって世界文化遺産のまちにふさわしい景観の保持に努めてまいります。

さらに、良好な景観形成のため屋外広告物の改修について支援をしてまいります。

未来の当町を担う子どもたちの育成につきましては、さらに「平泉学」の充実を図るとともに、全国から数千人の子供たちを集めて行う世界遺産学習全国サミットを開催

し、平泉の理念普及を進めてまいります。

○教育の振興

教育の振興につきましては、平成27年度に策定した平泉町教育大綱に基づき、「一人ひとりが輝き、幸せを実感できるまちの実現」を目指してまいります。

また、「学校」「家庭」「地域」が連携を深め、子どもたちが多様な能力と個性を磨き、地域を担い支え合う地域づくりを推進し、世代を超えて「平泉の価値」を学ぶ「平泉学」の取り組みを強化してまいります。

さらに社会教育におきましては、町民が生涯にわたって自主的・自発的に学習活動の継続が図られるよう、公民館における各種講座・教室の開設や図書館サービスの充実などを通して、学習活動の支援に努めてまいります。

「教育振興運動」につきましては、地域で子育てを支えるコミュニティの構築を目指し、教育課題の解決に向けた実践活動を推進していくためのまちづくりを進めてまいります。

体育館や図書館などの社会教育施設につきましては、当町にとつてどのようなあり方が望ましいのか庁舎内にて検討してまいりました。

が今後は議論の場を広げ、積極的に検討してまいります。

おわりに

今年、世界遺産登録5周年の節目の年にあたるため、官民を挙げ、さまざまな事業が執り行われます。平泉町といたしましては、清衡公の平和理念を世界に発信するため、盛り上げてまいりたいと考えております。そしてその実現には、町民の皆さまの参画が必要不可欠です。

5周年記念事業には、多くの方々にご参加いただき、ともに楽しみ、ともに喜び、すべてを分かち



世界平和や復興について祈りをささげた「平和の祈り」

今回、提案いたしました平成28年度平泉町一般会計予算・特別会計予算・企業会計予算並びにその他の議案につきまして、議員各位のご理解とご協力、そして町民の皆さま方の町政への参画を心からお願ひ申し上げます。私の施政方針の表明といたします。

平成28年3月7日
平泉町長 青木 幸保